



# らんこし 社協だより おもひやり

第 150 号  
令和 8 年 4 月 15 日 発行  
(春号)



蘭越高校生除雪ボランティア活動  
(2月13日/蘭越町内)



母子寡婦会紙製募金箱作成  
(3月13日/ふれあいプラザ21)



室内スポーツ交流会  
(3月18日/総合体育館)



ボランティア交流会  
(3月24日/山村開発センター)

社会福祉法人 蘭越町社会福祉協議会  
〒048-1301  
北海道磯谷郡蘭越町蘭越町 8 番地 2  
(ふれあいプラザ 21 内)  
TEL : 0136-57-5203  
FAX : 0136-57-5993



蘭越町社協ホームページ



<https://www.rankoshi-shakyo.jp>  
[PC・携帯でご覧いただけます]

## 新年度にあたり

社会福祉法人蘭越町社会福祉協議会

会長 難波 修二

春の訪れを感じる季節となりました。町民の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、昨年度を振り返りますと、大阪・関西万博の開催や女性初の総理大臣の誕生など未来への変化を感じる年となりましたが、一方で私たちの日常生活では、物価高騰や人手不足などが進行し、福祉サービス事業までも多くの影響を受けております。そのような中において、多くの関係者やボランティアの皆さんに支えられて社会福祉協議会の事業や会議などを計画どおりに開催することができました。

当協議会は、昭和51年に法人設立し、今年で50年を迎える節目の年度となります。また、第6期地域福祉実践計画の3年目を迎える中、本年も町との連携を一層強化し計画を推進してまいります。今年度中に後期計画の見直しをして、変化する高齢者の生活環境や今までは違う福祉施策を検討し、特に外出機会の増加や、人と人とのつながりをつくるための交流や見守り・支え合い活動を重点的に計画に取り組んでまいります。

また、蘭越町ボランティアセンターが設立30年を迎えたことから、新たなスタートと捉え減少する様々なボランティア活動が実践できる環境づくりを支援してまいります。

地域福祉の中核団体として、一人ひとりの福祉ニーズに柔軟に対応することを心掛け、誰もが安心して暮らせる、ふれあい、助け合いの地域づくりを目指して事業を展開いたします。

新規事業としては、設立50周年記念福祉まつりの開催、50周年記念誌の発行、ホームページの更新などを計画しております。

今年度も地域福祉の充実に向け町民皆様の意見を伺いながら、町をはじめ関係機関、福祉団体と連携し、役員が一丸となって計画している諸事業の推進に努めますので、引き続きのご支援とご協力をお願い申し上げます、新年度にあたってのご挨拶といたします。

## 新年度に向けて

蘭越町長 金 秀行

月日の経つのは、本当に早いもので、令和8年度がスタートしましたが、4月は学校の新学期や多くの会社では入社式を迎え、入学、進学、就職等、新たな門出を祝う時期です。

さて、現在、私たちの社会は急速な少子高齢化に加え、核家族化や単身世帯の増加により、人と人とのつながりが希薄化する傾向にあります。こうした中、町では、町民一人ひとりに寄り添い、それぞれが抱える生活課題に対し、保健・医療・福祉の各機関が密に連携して適切な支援につなげる体制を強化します。これまでの「支え手」「受け手」という関係を超え、人と資源が世代を超えてつながる「共生社会」の実現を目指し、地域福祉の中核である社会福祉協議会との連携を図り、地域生活支援の充実に努めてまいります。

また、地域医療の充実と健康づくりの推進について、第1次医療の拠点となる「蘭越診療所」では、町民の「いのち」を守り続ける医療機関として、持続可能な診療体制の維持・充実に努めてまいります。

さらに、高齢者の異変をすぐに気づいてあげられる新たな高齢者の孤独死（見回り）対策として、令和7年度から「高齢者等見守りシステム機器購入費助成事業」を実施し、お一人で暮らしている高齢者を見守るための機器の購入費や設置費用等を助成しております。高齢者のご家族が遠方から見守ることが出来るシステムを活用することで、孤独死の防止・高齢者本人や高齢者のご家族が安心できるような環境づくりを徹底してまいります。

結びに、社会福祉の向上に献身的なご努力をされております、社会福祉協議会の役員・会員・職員の皆さん、各関係団体の皆さんに心から敬意を表しますとともに、蘭越町社会福祉協議会がますます充実発展されますよう心からご祈念いたしまして、新年度にあたってのご挨拶といたします。

## 令和8年度事業実施にむけて 基本方針

社会福祉法人蘭越町社会福祉協議会は、昭和51年に法人設立し今年度50年を迎えることから、記念事業及び記念誌を発行いたします。50年の歴史を振り返りながら、今まで進めてきた地域福祉と時代とともに多様化する福祉を整理し公共性・公益性の高い非営利団体としての特性を生かし、広く住民や地域の福祉ニーズの把握に努め、それらのニーズに柔軟に対応してまいります。

近年、少子高齢化・人口減少が急速に進む中、住民ニーズは多様化・複雑化しており、更に物価高騰や居住支援、地域交通、買い物難民等福祉分野を越えてさまざまな地域生活課題が広がっております。更に地域福祉の担い手不足等が見られ、家族や地域における支え合い機能の脆弱化等により、孤独・孤立の問題や枠組みだけでは対応が困難な課題が顕在化し、地域共生社会を目指した包括的な支援体制の構築が急がれております。そのためには、蘭越町及びその他関係する団体が一丸となって取り組むことが重要であります。

第4次蘭越町地域福祉計画及び第6期地域福祉実践計画が3年目となり後期計画の見直しを進め役員及び関係機関、福祉団体とともに連携し、この双方の計画が円滑かつ柔軟に推進するよう努めてまいります。

また、在宅で生活されている高齢者等の支援を図るため、「夕食弁当支援」「高齢者優待制度事業」「福祉有償運送事業」「買い物支援事業」等の安定的な運営に努め、昨年度から始めたフードバンク事業の周知を図り誰もが安心して暮らせるまちづくりに努めてまいります。

更に、生活サポートセンター及び法人後見受任事業につきましましては、成年後見制度利用促進にかかる中核機関の委託先として、法人後見の受任と日常生活自立支援事業をはじめとする総合的な権利擁護支援の実施等、行政や専門団体等と協議を重ねながら、利用者への支援、更なる充実・強化を図り積極的に取り組んでまいります。

蘭越町のボランティア事業については、昨年度ボランティア・センター設置30年を迎えたことを契機として、活動の拠点意識を高め、地域全体のボランティア活動に対する支援をしてまいります。

また、災害ボランティアセンターについては、地域住民と調整しながら防災意識の高揚に取り組んでまいります。

更に住民の移動を確保する公共交通については、町を中心とした公共交通会議の内容や関係機関の動向を見ながら当協議会で対応可能な移動支援について、検証を進めてまいります。

令和8年度においても、誰もが支え合いながら安心して暮らすことができる「ともに生きる豊かな地域社会」づくりの実現のために、危機意識と改革意欲を持ち、住民の皆さんの声を聞き、ニーズや課題を的確にとらえ、豊かな自然と共に生きることができ確かな福祉の構築を念頭におき、町・関係機関等と協働により地域住民が安心して暮らせる福祉社会を目指し、役員一同努力してまいりますと思っております。特に次の4つの項目について重点的に取り組んでまいります。

### 重点目標

1. 当協議会は、町民・地域団体や組織等との参画と協働を基本として、地域ニーズ（生活課題）への支援の取組や、在宅福祉事業等の生活を支援する取組を展開し、これらを通じて誰もが安全・安心な住み慣れた地域で暮らすことができる福祉社会の実現に向けて、町民の地域福祉活動への支援を進めます。
2. 当協議会は、非営利性の地域活動の中核的民間団体として、低所得者や制度の谷間にある町民の福祉ニーズへの対応・支援に重点を置き、効果的かつ効率的な事業運営に努めます。
3. 当協議会は、活動を積極的にPRするとともに、組織の活性化を図り、情報の共有のもとに地域との協働による福祉活動の充実に努め、生き生きと暮らせる福祉のまちづくりを推進します。
4. 当協議会は、人と人とのつながり、地域と人とのつながり、社会とのつながりとなる事業を行い、住民同士が結びついた地域社会を作り上げる努力をいたします。



令和8年度  
法人全体 資金収支当初予算書  
(自)令和8年4月1日 (至)令和9年3月31日

法人：社会福祉法人蘭越町社会福祉協議会

(単位:円)

	科目			本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減	備考		
	大	中	小						
事業活動による収支	収入	会費収入			1,970,000	2,005,000	△ 35,000		
		寄附金収入			1,300,000	1,300,000	0		
		経常経費補助金収入			33,098,000	31,286,000	1,812,000		
		受託金収入			2,751,000	2,772,000	△ 21,000		
		貸付事業収入			200,000	200,000	0		
		事業収入			1,060,000	874,000	186,000		
		受取利息配当金収入			10,000	2,000	8,000		
		その他の収入			18,000	18,000	0		
	事業活動収入計(1)				40,407,000	38,457,000	1,950,000	①収入計	
	支	出	人件費支出			27,110,000	25,211,000	1,899,000	
事業費支出			2,899,000	2,782,000	117,000				
事務費支出			6,340,000	6,331,000	9,000				
貸付事業支出			300,000	300,000	0				
共同募金配分金事業費支出			4,182,000	3,870,000	312,000				
助成金支出			30,000	30,000	0				
事業活動支出計(2)				40,861,000	38,524,000	2,337,000	②支出計		
事業活動資金収支差額(1)-(2)=(3)				△ 454,000	△ 67,000	△ 387,000			
施設整備等	施設整備等による収入計(4)			0	0	0			
	施設整備等による支出計(5)			0	0	0			
施設整備等資金収支差額(4)-(5)=(6)				0	0	0			
その他活動による収支	収入	基金積立資産取崩収入			2,049,000	1,585,000	464,000	○収入計	
		積立資産取崩収入			0	0	0	○収入計	
		サービス区分間繰入金収入			4,559,000	4,479,000	80,000		
	その他活動による収入計(7)				6,608,000	6,064,000	544,000		
	支	出	基金積立資産支出			0	0	0	●支出計
			積立資産支出			1,535,000	1,458,000	77,000	●支出計
			サービス区分間繰入金支出			4,559,000	4,479,000	80,000	
			その他の活動による支出			0	0	0	
	その他の支出			0	0	0			
	その他活動による支出計(8)				6,094,000	5,937,000	157,000		
その他活動資金収支差額(7)-(8)=(9)				514,000	127,000	387,000			
予備費支出計(10)				60,000	60,000	0	⑩支出計		
当期資金収支差額合計(3)+(6)+(9)-(10)=(11)				0	0	0			
前期末支払資金残高(12)				0	0	0	○収入計		
当期末支払資金残高(11)+(12)=(13)				0	0	0			
収入合計				42,456,000	40,042,000	2,414,000	①○○○		
支出合計				42,456,000	40,042,000	2,414,000	②●●●⑩		

※サービス区分間繰入金(4,559,000円)は相殺

## 令和8年度社協事業の各会計予算

## ○法人運営事業

単位:円

収入科目	予算額	支出科目	予算額	支出説明
補助金(町)	26,321,000	人件費	25,159,000	職員8名分
会費	1,970,000	事業費	799,000	車両費・燃料費・福祉新聞購買費
寄附金	1,300,000	事務費	4,656,000	消耗品費・交通費・広報費・貸借料・渉外費・保険料
受託金(道社協)	2,377,000			諸会費・雑費・手数料・通信費・福利厚生費外
受取利息	9,000	積立資産	1,455,000	退職掛金(889千円)・福利厚生掛金(566千円)
その他外	18,000	サービス区分間	1,908,000	地域福祉(1,501千円)ボランティアセンター(407千円)
その他活動	1,949,000	予備費	60,000	予備費
*補助金(共募)	93,000			
収入合計	34,037,000	支出合計	34,037,000	

## ○地域福祉事業

収入科目	予算額	支出科目	予算額	支出説明
補助金(町(事業費))	480,000	事業費	750,000	除雪V・シルバカード・施設訪問・フードバンク
事業収入	350,000	事務費	284,000	道、後志大会・研修費・会議負担金
補助金(町(共募事業))	944,000	共募事業費	3,605,000	歳末助け合い運動・福祉スポーツ・ふれあいネット
補助金(共募)	1,394,000			夕食弁当・福祉まつり・児童激励費・子供会助成外
その他活動	1,501,000	助成金	30,000	3団体
収入合計	4,669,000	支出合計	4,669,000	

## ○ボランティアセンター事業

収入科目	予算額	支出科目	予算額	支出説明
補助金(町)	402,000	事業費	452,000	V保険料・活動費・ポイント事業・介護教室・研修会
補助金(共募)	220,000			町ボランティア連助成・学生ワークキャンプ
その他活動	407,000	共募事業費	577,000	福祉懇談会・交流会・広報費・学童生徒V事業
収入合計	1,029,000	支出合計	1,029,000	

## ○成年後見事業

収入科目	予算額	支出科目	予算額	支出説明
補助金(町)	30,000	事業費	32,000	燃料費
受託金(町)	209,000	事務費	527,000	後見システム料・業務委託費・研修費・保険料
事業収入	320,000			通信費・消耗品費・広報費
収入合計	559,000	支出合計	559,000	

## ○福祉有償運送事業

収入科目	予算額	支出科目	予算額	支出説明
補助金(町)	3,214,000	人件費	1,951,000	職員3名分
事業収入	390,000	事業費	739,000	燃料費・車両経費
その他外	0	事務費	834,000	保険料・車両リース料・福利厚生費・研修費・事務費
		その他活動	80,000	民間福祉共済会掛金3名
収入合計	3,604,000	支出合計	3,604,000	

## ○受託事業

収入科目	予算額	支出科目	予算額	支出説明
受託金(町)	105,000	事業費	127,000	移送・電話・訪問理美・福祉サービス利用
受託金(道社協)	60,000	事務費	38,000	事務経費
収入合計	165,000	支出合計	165,000	

## ○愛情銀行事業

収入科目	予算額	支出科目	予算額	支出説明
貸付事業	200,000	貸付事業費	300,000	貸付金1名5万円以内
受取利息	1,000	事務費	1,000	事務経費
その他活動	100,000			
収入合計	301,000	支出合計	301,000	

収支44,364千円ー法人運営事業支出サービス区分間繰入金支出1,908千円＝42,456千円

## 令和 8 年度 主な事業の紹介

### 重点事業

- 社協第 6 期地域福祉実践計画の取組（3 年目）及び後期計画の見直し
- 社協法人設立 50 周年記念第 21 回らんこし福祉まつり  
（記念講演内菅井貴子さん予定）
- 社協ホームページに更新
- 社協法人設立 50 周年記念誌の発行・社協だより特別号発行
- 第 50 回記念蘭越町福祉スポーツ大会の開催
- 軽スポーツモルック競技の推進
- 社協事業継続計画（BCP）の検証

### 支援事業

- 蘭越町ゲートボール協会設立 40 周年記念事業支援
- 蘭越町グラウンド・ゴルフ愛好会設立 20 周年記念事業支援

※事業等の詳しい内容については  
蘭越町社会福祉協議会（57 - 5203）までお問い合わせください。

## 日常生活自立支援事業のご案内

北海道地域福祉生活支援センターの実施する「日常生活自立支援事業」（福祉サービス利用援助事業）では、福祉サービスの利用の手続きや、生活費の管理、年金証書などの大切な書類の預かりをお手伝いしています。

- ご利用いただけるのは、高齢や障がいにより日常生活の判断に不安のある在宅で生活している方、在宅で生活する予定の方です。（例えば、福祉サービスの利用手続きや生活費の管理が一人では難しいと思う方など）
- サービスを直接提供するのは、各市町村ごとに登録されている「生活支援員」です。
- 1回（1時間程度）の利用で、利用料金 1,200 円と生活支援員の交通費実費をいただきます。  
〔生活保護を受けている方は、公費で補助されるので無料です〕  
書類等の預かりで金融機関の貸金庫などを利用する場合は、費用の実費をいただきます。



### 社協では苦情解決申出窓口を設置しております

苦情解決責任者 事務局長 中田潤一  
 受付担当者 総務係長 日野一也  
 総務係主査 佐々木脩太  
 第三者委員 小貫 孝（社協監事）  
 中村まり子（行政相談員）

\*令和 7 年度における苦情受付は 0 件となっております。

## ～ 高齢者等生活支援事業～

蘭越町に在住する 65 歳以上の高齢者が自立した日常生活を送ることができるよう支援することを目的として、買物支援事業と夕食弁当支援事業を行っています。

この事業は蘭越町からの補助金により、高齢者が安心して暮らすことが出来るまちづくり、自立した日常生活を送ることが出来るよう、平成 21 年 11 月から生活支援員を社会福祉協議会に設置し、蘭越町及び蘭越町社会福祉協議会が共同で取り組んでいる事業です。

### (1) 買物支援事業 (無料)

○事業内容 日常生活に必要な買物への送迎

○事業の対象者

- ・ 高齢者のみの世帯であって、自宅から商店までの距離が遠く車を運転できない者、又は距離が近くても電動カート、シルバーカー、杖等の利用者とする
- ・ 家族が日中不在となる高齢者 (例 家族と同居し、家族が日中仕事に行っている)
- ・ 家族が運転することができない高齢者 (例 家族と同居し、家族は運転できない)
- ・ 障害支援区分 1 から 6 までの判定を受け障害者サービス計画書を作成した者



### (2) 夕食弁当支援事業

○事業内容 月 2 ～ 3 回、居宅へ訪問し栄養のバランスのとれた食事の提供を行うと共に安否確認を行う事業

○事業の対象者

- ・ 単身世帯の高齢者
- ・ 障害者支援区分 1 から 6 までの判定を受け障害者サービス計画書を作成した者

○お弁当代 1 食 350 円 (あべストアー及び甚兵衛鮨の幕の内弁当)

※ご希望の方には、おかずのみ

の弁当もお届けしています

※お弁当代は、希望に応じて

1 ～ 6 ヶ月ごとに請求させて

いただきます

○配食時間 14 時～ 16 時



実施月	社協夕食弁当配食予定
令和 8 年 4 月	14 日 (火) ・ 28 日 (火)
5 月	19 日 (火)
6 月	2 日 (火) ・ 16 日 (火) ・ 30 日 (火)
7 月	14 日 (火) ・ 28 日 (火)
8 月	25 日 (火)
9 月	8 日 (火) ・ 29 日 (火)
10 月	13 日 (火) ・ 27 日 (火)
11 月	2 日 (月) ・ 17 日 (火)
12 月	8 日 (火) ・ 22 日 (火)
令和 9 年 1 月	12 日 (火) ・ 26 日 (火)
2 月	9 日 (火) ・ 22 日 (月)
3 月	2 日 (火) ・ 16 日 (火) ・ 30 日 (火)

※詳しくは、蘭越町社会福祉協議会 57-5203

高齢者生活支援員 畑下、福祉係 佐々木までご連絡ください。

## 社協フラッシュ

### 各種大会の成績

第 20 回記念蘭越町グラウンド・ゴルフ冬季交歓大会 (1 月 21 日・総合体育館)

1 位：幅野進 2 位：板谷登美男 3 位：脇山悦子  
4 位：福村京子 5 位：笠井静江

第 26 回町民スポーツゲートボール大会 (1 月 27 日・総合体育館)

優勝：中島主将チーム 準優勝：松田主将チーム

第 34 回冬季ゲートボール大会 (1 月 27 日・総合体育館)

優勝：松田主将チーム 準優勝：中島主将チーム

令和 7 年度蘭越町室内スポーツ交流会 (3 月 18 日・総合体育館)

男性の部 1 位：宮武良行 2 位：松原興昭 3 位：福村正勝  
4 位：中田隆好 5 位：中川俊則  
女性の部 1 位：北山和子 2 位：國岡民子 3 位：霜出弘子  
4 位：中井信子 5 位：大迫志美子

#### ○各種申請に必要な顔写真撮影支援事業

マイナンバーカード等の各種申請をする 65 歳以上の方を対象に、顔写真を無料で撮影いたします。

#### ○町内会が主体で行う葬祭協力事業

日頃から社会福祉協議会に深いご理解を賜り厚くお礼申し上げます。  
蘭越町社会福祉協議会では、町内会が行っております葬儀のお手伝いいたします。  
限られた職員での対応、また限られた時間での対応となりますが、社協賛助会員  
加入町内会に少しでも協力して参りたいと思います。

※蘭越町社会福祉協議会 57-5203 までご連絡ください。

#### ～令和 8 年度一般賛助金納入のお願い～

令和 8 年度の蘭越町社会福祉協議会一般賛助金の納入依頼を、4 月 15 日付けで行政協力員  
さん宛てにお願いしております。(1 世帯 700 円以上)

今年度も福祉事業の一層の推進をはかるため、町民皆様方の御協力を賜りますようお願い  
申し上げます。

#### ～特別賛助会員を募集しています～

社会福祉協議会は、私たちが住む地域社会の中で抱えている様々な福祉問題を明らかにし  
て、地域のみinnで考え、話し合い、協力して解決することを目的としています。

令和 8 年度の事業の充実を図るため、特別賛助会員を募集しておりますので、多くの町民  
の皆様のご協力をお願いいたします。

〔特別賛助会員〕 団体・個人 1 口 3 千円・5 千円・1 万円

## 赤い羽根共同募金紙製募金箱のご協力お願いします

赤い羽根共同募金紙製募金箱が、4月15日(水)以降行政協力員様から各ご家庭へお届けされる予定となっております。

回収につきましては11月2日(月)、行政協力員様宅へ訪問を予定しておりますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

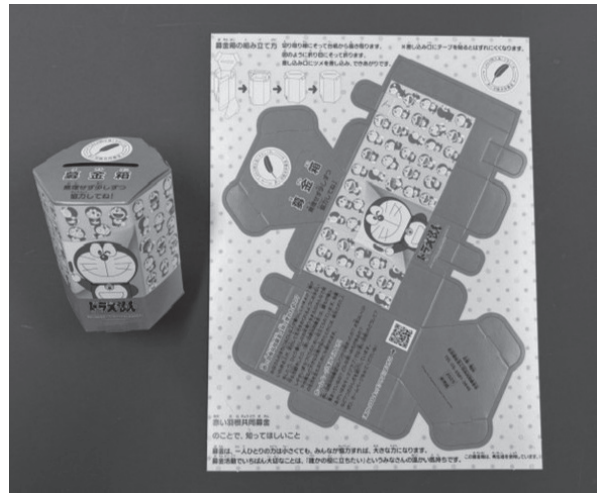
募金箱が台紙で届けられているご家庭は、組み立ててご利用ください。

組み立ててご利用いただいた募金箱につきましては、10月末日までに社協・役場福祉係・役場各出張所へご持参いただきたいと存じますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

### ※令和7年度実績

募金額	421,937円
募金箱配付数	1,828箱
募金箱回収数	1,254箱

紙製募金箱の組み立ては  
蘭越町母子寡婦会会員 13名  
蘭越小学校 6年生児童 31名に  
協力していただきました



## 令和7年度災害義援金の状況と受付について

蘭越町共同募金委員会では、被災された方々の支援を目的に義援金を受け付けています。皆様からお寄せいただいた義援金は、北海道共同募金会を通じて中央募金募金会へ送金され、被災県に設置される配分委員会において配分額を決定し、被災者へ配分されます。

令和8年3月31日現在までにお寄せいただきました義援金は以下の通りです。ご協力いただきました皆さまに心から厚く感謝申し上げます。

- 令和6年能登半島地震災害義援金  
義援金総額：346,542円  
受付期間：令和9年3月31日(水)まで
- 令和6年能登豪雨災害義援金  
義援金総額：69,245円  
受付期間：令和9年3月31日(水)まで

引き続き災害義援金の受付を行っておりますので、皆さまの温かいご支援をよろしく申し上げます。

### 【受付・お問い合わせ先】

蘭越町共同募金委員会事務局

蘭越町蘭越町8番地2 ふれあいプラザ21

蘭越町社会福祉協議会内 57-5203

## ～こころの健康相談の実施について～

俱知安保健所では、こどもからお年寄りまで、こころの健康について専門医や保健師が相談に応じています。

### ○こんなことはありませんか？

- ・やる気がでない
- ・眠れない
- ・いつも気分が落ち込む
- ・「死」について考えることが多くなった
- ・大切な人を突然失い、悲しみでこころがいっぱい
- ・急に涙が出てきたり、泣きたくなる
- ・人とうまく話せない
- ・物忘れが多くなり、心配
- ・学校や仕事に行けない、行こうとすると体調が悪くなる
- ・お酒のせいで家庭生活や仕事があまくいかない
- ・家庭内暴力
- ・思春期の心と体についての心配、不安
- ・不登校やひきこもりについての心配
- ・頭のけがや手術をしたあと、不安になったり人とのつきあいがうまくいかないなど

お気軽に、ご相談ください。

なお、保健師による相談は、随時行っていますが、専門医による相談は予約制になっていますので、まずはお電話でご相談ください。

月	会 場	
	俱知安保健所	余市支所
4月		15日(水) 10:00~12:00
5月	20日(水) 10:00~12:00	
6月		25日(木) 14:00~16:00
7月	23日(木) 14:00~16:00 <small>※日程は変更となる可能性があります。</small>	
8月		27日(木) 13:30~15:30
9月	2日(水) 10:00~12:00	
10月		7日(水) 10:00~12:00
11月	26日(木) 14:00~16:00 <small>※日程は変更となる可能性があります。</small>	
12月		24日(木) 14:00~16:00
R9年1月	28日(木) 14:00~16:00 <small>※日程は変更となる可能性があります。</small>	
2月		25日(木) 13:30~15:30
3月	4日(木) 14:00~16:00 <small>※日程は変更となる可能性があります。</small>	

☆ こころの健康相談は予約制です。相談日の3日前までにご連絡をお願い致します。  
 ☆ 都合により相談日時が変更になる場合がありますので、詳しくは保健所までお問い合わせください。  
 【連絡先】 俱知安保健所 健康推進課 健康支援係 (☎0136-23-1957)

## 主な社協事業

- |     |                           |                        |
|-----|---------------------------|------------------------|
| 6日  | 田下地区地域福祉懇談会               |                        |
| 5日  | 三和地区地域福祉懇談会<br>港地区地域福祉懇談会 |                        |
| 4日  | 後志社協会長・事務局長等会議<br>(倶知安町)  |                        |
| 3日  | 市民後見人フォローアップ研修会<br>(二セコ町) |                        |
| 2日  | 社協評議員会                    |                        |
| 1日  | らんこし東地区福祉のつどい             |                        |
| 3月  | 26日                       | 法人後見実施機関研修(オンライン)      |
| 20日 | 13日                       | 高校生除雪ボランティア活動          |
| 6日  | 5日                        | 社協定例監査                 |
| 2月  | 31日                       | 高齢者事業団新年会              |
| 27日 | 22日                       | 家事関係機関連絡協議会<br>(オンライン) |
| 21日 | 15日                       | 身障協会・母子寡婦会合同新年会        |
| 14日 | 1日                        | 冬休み子どもと高齢者のスポーツ交流会     |

## 蘭越町社会福祉協議会福祉推進員の 変更・追加随時受付しています

各町内会に福祉推進員 1 名の設置をお願いしております。

新年度を迎え、町内会で福祉推進員の交代がありましたらご連絡をお願いします。

最も身近な町内会に福祉推進員をおくことで、民生委員と連携強化をはかり、福祉情報がいち早く社協や行政に届くと共に、福祉情報を発信できる体制の確保をはかるために、町内会に福祉推進員 1 名の設置をお願いしております。

### 「青い鳥郵便葉書」の無償配付について

日本郵便（郵便局）では、重度の身体障がい者および重度の知的障がい者で、受付期間内にご希望いただいた方に「青い鳥郵便葉書」を無償で配付 「青い鳥郵便葉書」は、青い鳥をデザインしたオリジナル封筒に通常はがき 20 枚を封入したものです。

身体障がい者及び知的障がい者の福祉に対する国民の理解と認識をさらに深めることを目的として社会貢献のための取り組みの一つとして継続しています。

〔お問い合わせ〕 蘭越町内郵便局


〔期間〕 4 月 1 日から 6 月 1 日まで（配付は年 4 月 20 日以降となります）

〔対象者〕 身体障害者手帳 1 級または 2 級

知的障がい者療育手帳 A または 1 度もしくは 2 度の表記がある方

### 高齢者の状況（65 歳以上）

	令和 7 年 3 月 31 日現在	令和 8 年 3 月 31 日現在
男性	746 名	734 名
女性	979 名	961 名
合計	1,725 名	1,695 名
割合	40.9%	40.9%



## 共同募金

この社協だよりは赤い羽根  
共同募金の配分金で印刷  
されています。

### 蘭越町社会福祉協議会職員の紹介

職 名	氏 名
事務局長（再任用）	中 田 潤 一
総務係長兼福祉係長	日 野 一 也
総務係主査兼福祉係主査	佐々木 脩 太
事務職員	向 山 美 穂
高齢者生活支援員	畑 下 力
高齢者生活支援員	田 端 雅 彦
高齢者生活支援員兼 福祉有償運送運転手	淀 谷 融
高齢者生活支援員兼 福祉有償運送運転手	山 口 誠 治

- 27 日  
社協評議員会

26 日  
身体障害者福祉協会役員会

24 日  
ボランテニア交流会  
老人クラブ連合会理事会

19 日  
全道老連カラオケ交流会（札幌市）  
社協理事会

18 日  
室内スポーツ交流会

16 日  
除雪ヘルパー宅お礼訪問

13 日  
母子寡婦会役員会・紙製募金箱作成

12 日  
大谷地区地域福祉懇談会

10 日  
名駒地区地域福祉懇談会

9 日  
昆布地区地域福祉懇談会

## 社会福祉事業に対する善意の御寄附ありがとうございます

社会福祉事業資金として、次の方から御寄附をいただきました。皆様のあたたかい善意に対し、心から感謝申し上げます。

寄附月日	住 所	寄附者名・団体名	寄 附 内 容
2月 3日	蘭越町	中 村 名津枝 様	香典返しの一部として
2月 5日	蘭越町グラウンド・ゴルフ愛好会 会 長 宮谷内 秀 樹 様		社会福祉資金として
2月 5日	目名町	伊 藤 由美子 様	香典返しの一部として
2月13日	俱知安町	格 矢 由紀子 様	香典返しの一部として
2月20日	字三和	小 寺 和 子 様	香典返しの一部として
2月20日	字相生	米 山 直 孝 様	香典返しの一部として
2月27日	蘭越町	津 島 茜 様	香典返しの一部として
2月27日	蘭越町	北 川 國 雄 様	香典返しの一部として
2月27日	蘭越町	島 下 尚 子 様	香典返しの一部として
3月13日	字讃岐	高 谷 新 市 様	香典返しの一部として
3月19日	蘭越町	林 栄 子 様	香典返しの一部として

(令和8年1月16日～令和8年3月31日までの期間)

### 御香典お預かりお届けサービス事業について

蘭越町社会福祉協議会は、俱知安町及び近隣町村の葬儀場において執り行われる町民の通夜葬儀に参列できない方に代わり、御香典をお預かりし葬儀場に届ける事業を行っております。

- 対象者 町内に在住する70歳以上の方を対象とします。
  - ・御香典を指定する時間まで事務所まで持参していただける方。
  - ・御香典領収書を1ヶ月以内に事務所まで引取りに来ていただける方。
- 利用方法 この事業を利用したい時は、事前に電話連絡(57-5203)のうえ事務所(蘭越町ふれあいプラザ21内蘭越町社会福祉協議会)に御香典をご持参ください。

#### 【お申込み・お問い合わせ先】

蘭越町社会福祉協議会

住 所：蘭越町蘭越町8番地2 ふれあいプラザ21内

電 話：57-5203